

瀬谷区の花・アジサイ巡り

実施日:6月17日(土)

コース:瀬谷駅北口→瀬谷北口公園→長天寺→諏訪社→瀬谷中央公園(wc)→瀬谷神明社→日枝社
→瀬谷本郷公園(wc)→徳善寺→旧あじさいの里→瀬谷駅北口 (解散:12時30分頃、約6km)

No.	見所	由来・歴史
1	瀬谷北口公園	平成16年に開園し、地域住民の憩いの広場になっている。又、駅近の為いろんなサークル活動の活動場所となっている。
2	長天寺 (臨済宗)	室町時代(1394)に開山、本尊は釈迦如来、文久3年(1863)に養蚕神祠を祀り大師が安置されている。明治時代には瀬谷村の戸長役場が置かれた。 瀬谷八福神の達磨大師が建立されている。
3	諏訪社	平安時代(1180)源頼朝が鎌倉攻めの前夜に一泊し、勝利祈願をしたと云われている。祭神は建御名方神(たけみなかたのかみ)
4	瀬谷中央公園	昭和60年(1985)6月開園。平成5年にこどもログハウス『まるたのしろ』やゲートボール広場が設置され、季節に合わせて各種行事が開催されている。
5	瀬谷神明社	創建は不詳。祭神は天照大神。忠魂碑には明治10年(1877)の西南の役から太平洋戦争迄の戦死された241柱が刻まれている。碑の土台の石は奈良時代に海老名に造られた国分寺の講堂礎石を村人有志が20円で買い受けたもの。
6	日枝社	創建は不詳。祭神は大山昨命(おおやまくいのみこと)。境内の入口に庚申塔、地神塔や石祠等がある。又、市の名木古木のケヤキ(樹齢約350年、高さ40m、周囲約5m)があり、米軍厚木基地の飛行機はこれを目標に飛来したと云う。
7	瀬谷本郷公園	平成14年5月に開園。境川と大門川の合流地点に隣接し、園内には四季の花々に囲まれた芝生広場やテニスコート、野球場があり区民の憩いの公園。
8	徳善寺 (曹洞宗)	創建は室町時代弘治元年(1555)、本尊は釈迦如来。境内には平成門、六地藏、義民建功の碑、観音像、各種双体地藏等がある。市の名木古木でカヤ(約420年)イチョウ(約170年)、タラヨウ(約320年)「郵便の木」がある。 瀬谷八福神の毘沙門天が建立されている。
9	旧あじさいの里	個人宅で5~6年前までは約3,000株のアジサイが見られたが、現在は正門横と奥に約100株のアジサイが見られる。正門は明治6年横浜税関の正門として建設され、その後、神奈川県庁が税関の跡地に移転したため県庁の正門となる。大正2年(1913)県庁の建て替えに伴い、現在地に移設された。

* コースは道路や歩道が狭いところがありますので横に広がらないようにご協力をお願いします。

<次回案内> 旧東海道を歩く シリーズI(日本橋から新橋迄 約6km)

2023年9月16日(土) JR東京駅・丸の内北口改札前 9時30分~45分受付

スタッフ募集中!

問い合わせ先 せや・ガイドの会 竹見 (☎090-3900-6469)

ホームページ検索: QRコード➡



